

甲賀市観光振興指針

平成 21 年 3 月

甲賀市商工観光課

はじめに

甲賀市における観光振興を、市民と市行政が協働して戦略的に推進するため、「(仮称) 甲賀市観光振興計画」を定めることとし、計画策定に対しての市の基本的な考え方として、以下の4点からなる「指針」を示すものとする。

1. 計画の位置づけについて

観光は、今後の成長が見込まれる産業分野の一つとして注目されており、全国の観光地の間では熾烈な観光客獲得競争が繰り広げられている。

当市においても、新名神高速道路の開通という大きな追い風を受けながら、新たな地域経済の柱として「観光産業」の振興による地域活性化を目指している。

平成19年3月に策定した甲賀市総合計画では、観光分野における施策の柱として「人行き交い心はずむまちづくり」を掲げ、「観光資源の活用」「受け入れ体制の充実」「情報発信システムの拡充」を主要施策としつつ、これまで行政運営を行ってきた。

「観光産業」の振興には、民間活力の主体的な取組みが不可欠であることから、行政のみならず、観光協会や観光事業者、地域住民らがそれぞれの役割分担のもとで「何をすべきか」という共通認識が必要である。

このことから、甲賀市総合計画における観光施策を具現化するための官民協働による実施計画として「(仮称) 甲賀市観光振興計画」を位置づける。

なお、甲賀市総合計画の検討・策定当時と現在では、観光を取り巻く環境に変化が生じており、「(仮称) 甲賀市観光振興計画」の策定・実施に際しては、国や県の施策動向も踏まえつつ、必要に応じて最新の状況に修正を加えていくものとする。

2. 甲賀市が目指す「観光」の姿について

「(仮称) 甲賀市観光振興計画」の策定に際して、甲賀市が目指す「観光」の姿について、関係者全員が考え方を共有しておく必要がある。

これまで、当市における「観光」は、地域の伝統文化や祭礼、歴史遺産等の保存伝承などに主眼が置かれがちであった。また、定期的開催される行事やイベントによって、一時的に観光客の入込みは見られるものの、「観光産業」が成り立つほどのPR効果や、継続した経済効果を生み出すことは困難な状況であった。

行事やイベントに頼る観光振興策では、それらに必要な事業予算を市の補助金に依存する傾向が強く、市の財政状況が厳しくなるにつれて、従来どおりの手法に限界が生じるようになってきている。

このため、観光分野における自主財源の確保と、事業内容の見直しが大きな課題となっている。

平成20年2月の新名神高速道路開通により、大阪や名古屋など大都市圏からのアクセスが格段に向上し、多くの観光客を当市へ呼び込むための好機を得た。

この好機を活かすためには、従来とは異なった「観光」の切り口が必要である。当市が「(仮称) 甲賀市観光振興計画」を策定して新たに目指そうとしている「観光」とは、企業的・民間的な手法やマーケティングの概念を取り入れ、甲賀市そのものを「商品化」し、「観光産業」の振興を通じて地域への経済効果を高めることである。

3. 計画の推進体制について

市としては、観光振興の推進体制の在り方として、民間活力を主体とした取り組みが不可欠であり、後方支援を行う市行政との間で、相互の役割分担とパートナーシップの構築をしていく必要があると考えている。

特に、現在合併協議が行われている甲賀市観光協会は、市内各地の観光資源や関係団体、地域住民等を有機的につなぎ合わせ、観光振興を進めていくための核となる組織として位置づけている。

そして、「(仮称) 甲賀市観光振興計画」の検討および推進においても中心的

な役割を果たすべき団体であるため、将来的な法人化等も視野に入れた組織強化をしていかなければならない。

市行政は、関係機関や広域連携等の調整役のほか、マーケティングに必要なデータの収集や分析、ネットワークを活用した広報戦略等、官民が連携を深めながら一体となって観光振興に取り組んでいくための後方支援体制を強化していかなければならない。

4. 計画の概要について

市としては、「(仮称) 甲賀市観光振興計画」を以下の概要で策定したいと考えている。

【「(仮称) 甲賀市観光振興計画」の概要】

- 策定期限：平成21年度末。
- 策定方法：本指針に基づき、甲賀市観光振興計画検討委員会において実施計画を含む詳細な計画内容を検討。
市民意見の聴取を経て計画策定。
- 計画期間：平成22年度～平成28年度までの7年間。(総合計画に準ずる)
- コンセプト：「稼ぐ」「守る」「削る」
 - 「稼ぐ」：「観光産業」の振興を通じて、地域への経済効果を高めるとともに、観光分野における自主財源を生み出す。
 - 「守る」：地域文化や歴史遺産などを保存伝承するとともに、観光資源としての価値を磨く。
 - 「削る」：観光資源としての価値が低いイベントや施設等は整理統合するなど、集中と選択を進める。

※甲賀市総合計画と「(仮称) 甲賀市観光振興計画」の関連性、および主要な施策の原案を体系図として別添。